

河川構造物管理研究 TF としての活動計画

河川構造物維持管理検討会

1. 全体目標

TF は、土研・国総研が担う研究開発、助言・技術指導を組織化することにより

- 1) 技術、マネジメントの両面において河川維持管理をより高度化させること（発展）
- 2) 効果的・効率的な河川維持管理に係る最新の技術を現場に導入し、根付かせること（導入・定着）

を目標とする。

2. 当面の取り組み課題

- (1) 各種河川構造物にかかる劣化予測等に関する技術検討

課題 A：河川堤防の劣化評価技術に関する総合的な研究

課題 B：機械設備、コンクリート構造物等の劣化予測技術のフォロー

課題 C：河川構造物の維持管理に関する各分野の研究開発に関する意見交換、相互調整

- (2) 河川構造物の中長期マネジメント技術に関する研究

課題 D：大臣プロジェクト（特に、維持管理更新・費用の推計）に係る技術的フォロー

課題 E：維持管理更新・費用の推計を含む社会資本マネジメントに関する他分野研究のフォロー

- (3) 実務及び行政への助言

課題 F：河川管理課長会議等における点検・劣化診断技術検討への助言

課題 G：現地における個別案件のうち総合的検討が必要な場合の意見調整

3. 3年間の活動計画（戦略）

- 1) 連絡会議：上記の課題に関する情報共有を図るため、TF メンバー（本省リエゾン含む）による TF 連絡会議を 3 ヶ月に 1 回程度の頻度で開催する。
- 2) テーマ設定：TF と本省が連携して、現場で検討すべき技術テーマを設定する。
- 3) モデル河川：TF と本省が連携して、上記により設定されたテーマに対応して維持管理技術に取り組む現場を選定する。
- 4) 劣化・補修事例集：劣化事例集や補修事例集を作成する。
- 5) 相談窓口：事務所に対する支援体制を構築し、相談に総合的に対応するために設置する。それを整備局に周知すると共に、窓口の 1 本化により情報の集約を図る。
- 6) 維持管理ナレッジ DB：技術相談案件について相談内容、指摘事項及び対応を整理したナレッジデータベース（DB）を構築していく。また、劣化・補修事例を収集成果を踏まえて、過去のデータの整理にも取り組む。

- 7) HP (活動報告書) : TF の活動 (事例集、技術相談実績、維持管理技術開発、講演会など) を事務所に周知する HP (活動報告書) を開設する。
- 8) 河川管理課長会議等 : TF の活動を周知するとともに、実務及び行政上の課題やニーズを把握するために、会議のテーマに応じて TF のメンバーが参加する。
- 9) WS・講演会 : 産官学の河川構造物の維持管理の関係者による WS や他分野 (鉄道、ビル、エレベーターなど) の専門家の講演会を開催する。

4. 3年間で達成すべき具体的目標及び成果物

ここで設定する具体的目標は、達成すること自体を目的とするものではなく、以下の目的のために設定するものである。

- 1) 数年後の具体的イメージを共有する。
- 2) 戦略を検討し、結果を評価・分析する評価軸を設定する。
- 3) TF に参加することで得られるメリットを明確にする。

【具体的目標および評価軸】

情報共有化に関して

- ・連絡会議の出席率

導入・定着に関して (課題 D,F,G に対応)

- ・事務所からの維持管理に関する技術相談件数
- ・HP の閲覧回数

発展に関して (課題 A,B,C,E に対応)

- ・土研・国総研の開発した技術の現場適用件数

【活動の成果物】

- ・HP (活動報告書)
- ・劣化・補修事例集
- ・河川構造物の点検・診断・補修に関するナレッジデータベース (DB)

5. H24 年度実施計画案

1) 連絡会議

第1回 (検討会と合同開催、活動計画、各分野の解決すべき課題の紹介)

第2回 (H24年8月予定、活動計画の具体検討、河川維持管理費用の推計結果 等)

第3回 (H24年11月予定、WS・専門家による講演会の開催 等)

第4回 (H25年2月予定、今年度のとりまとめ 等)

2) 意見交換

劣化の定義、更新調査、将来推計等の技術的内容に関する意見交換を行い、一定の結論を得る。

3) 相談窓口、テーマ設定、モデル事務所、河川管理課長会議

本省、TF で事務所技術支援について検討を進める。

4) **WS・講演会**

TFメンバーの推薦に基づき人選を行い、開催する。

5) **事例集・維持管理ナレッジDB**

技術指導資料、議事録を収集し、事例集・ナレッジDBの形式を検討する。

6) **HP**

TFメンバーの河川構造物の維持管理に関連する研究、劣化事例集などTFの活動をまとめたHPを開設する。